

次世代産業人材育成事業

1. 現状・課題

- ☑職業現場との連携推進による学校教育と実社会とのギャップ解消
→現場の企業・団体との連携を強化し、最新の技術やニーズを取り入れることが必要
- ☑新しい技術や時代の変化に対応するため、デジタルマーケティングや先端機器の操作、新たな介護機器の操作等の人材育成やそれらに対応するマインドの醸成が必要

2. 新長計での記載内容

- ☑社会見学、職場体験、インターンシップなど、各学校段階に応じたキャリア教育の推進
- ☑地域の職業人から職業観について直に学ぶ機会の充実など、地域産業界との連携強化
- ☑新たな価値を生み出していく精神（アントレプレナーシップ）を備えた人材の育成

取組方針

産業教育における各分野でのデジタル技術の活用や職業マインドの醸成による、新時代を担う産業系人材の育成を目指す

3. 取組内容

- ☑商業教育の推進
「新たな価値創造」の実現に向けて、主体的に社会の形成に参画し、地域創生を牽引するビジネス人材の育成
- 地域創生を牽引するビジネス人材の育成
・ビジネス探究プログラムや商業高校生MICEの実施による意識の醸成

- ☑工業教育の推進
急速に変化する技術革新に柔軟に対応し、各々の個性・能力を活かす職業人材の育成
- 産業人材確保に向けた取組強化
・キャリアプロデューサーを活用した保護者対象の県内企業視察等による生徒と保護者の進路を意識したキャリア教育の推進

- 生徒の将来を見据えた上級資格挑戦への研究・実施
・技能検定を指導する教員の固定化や技術の低下による資格取得の低迷 → 職業能力開発協会や企業等による教員向け研修

- ☑デジタルスキル・イノベーションマインド育成の推進
先端技術を活用し課題解決を提案・実行できる地域IT人材の育成
- ドローン等先端技術の活用やコーディネーターの設置による、新たな価値創造の素地やイノベーションマインドの醸成

ドローンプログラミング講座・小学校出前授業



- ☑福祉教育の推進
持続可能な福祉社会実現に向けた、教育の展開・充実による福祉の中核を担う人材の育成
- 福祉先端知識技術教育の実施
・福祉先進国（デンマーク）とのオンライン研修による、最先端の知識・技術を持ち、常に学び続ける人材の育成を行う。
- 地域福祉実践活動による福祉マインドの醸成
・高齢者サロンや学校デイサービス等の実施や、小・中学校への出前授業等を実施
→成果発表会の実施による他生徒への普及



- ☑農業教育の推進
時代のニーズに対応した農林水産業を担う人材の育成
- 専門的な知識と技術を高める取組
・生産者及び企業との連携による実践的な技術研修やマイスター・ハイスクールの水平展開による専門技術の向上
- 地域に根ざした深い学びの実践
・地域の生産者等と連携した課題研究による安全な食料生産や先端技術活用能力の育成
→合同成果発表会による学びの深化・波及

